

SHINE

Shinshu SHared Instrument NETwork

信州共用機器 ネットワーク

長野県内の研究用共同利用機器が横断的に検索・予約できます！

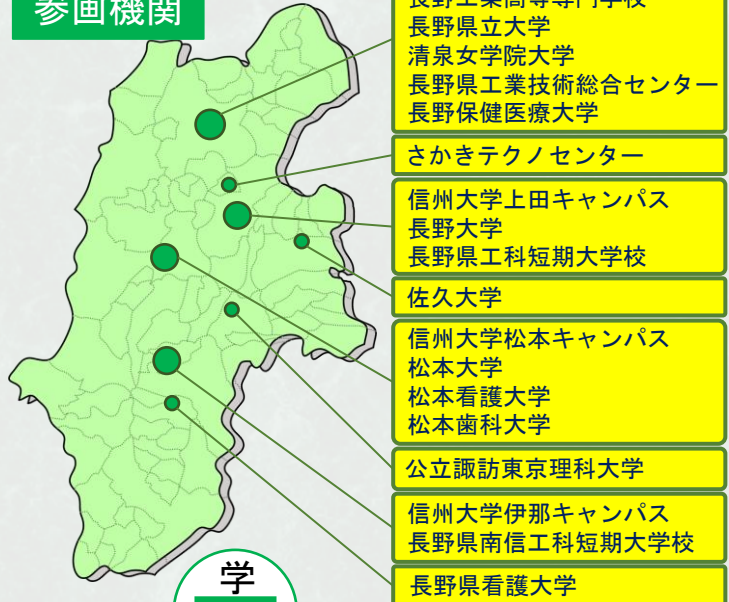
設立目的:

- 信州地域を始めとする社会全体の持続的な発展を目指し、**参画する国公立大学等の学術研究機関や公設試験場等が保有する研究開発用機器の共同利用化を促進し、組織の垣根を超えて企業や学術研究機関等が活用することにより、科学技術の振興、産業の拡大、イノベーションの創出、これらに資する人材の育成や輩出等に貢献する**
- 地域の**自治体や産業関連団体等とも連携**することにより、信州地域に研究開発用機器の共同利用文化を定着させる

活動内容:

- 会員機関が保有する共同利用化が可能な研究開発用**機器情報の統一予約システムへの集約**
- 会員機関の垣根を超えた、研究開発用機器の共同利用体制の構築
- 会員機関相互の交流の推進

参画機関



(2022年12月現在)

参画機関間や地域企業からの共同機器利用を促進することで、信州地域の研究活動を強力にサポート



機器予約システムSimpRentで、参画機関の保有機器を検索！



原子分解能分析電子顕微鏡「JEM-ARM200F」
信州大学長野キャンパス



精密粒度分布測定装置「Beckman Multisizer 4」
信州大学松本キャンパス



金属3Dプリンタ「Studio system 2」
さかきテクノセンター



分析透過型電子顕微鏡「JEM-2100F(HT)」
信州大学松本キャンパス

信州共用機器ネットワークは、信州大学が採択された文部科学省「コアファシリティ構築支援プログラム」事業の取り組みのひとつとして設立されました。

コアファシリティ構築支援プログラム採択機関



信州大学 基盤研究支援センター コアファシリティ推進室
長野県松本市旭3-1-1
E-mail: cf-shinshu@shinshu-u.ac.jp
Tel: 0263-37-3007



(登録機器の例)

その他、150種類以上の共同利用機器が登録済み